

## 「2018年卒マイナビ大学生就職内定率調査」を発表

～ 大学生、大学院生の7月の内々定率は78.9%と前月から緩やかに上昇 ～

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、2018年卒業予定の全国大学生、大学院生を対象とした「2018年卒マイナビ大学生就職内定率調査」の結果を発表しました。

本調査は、幅広い層の学生から内定率を調査することを目的として、2010年3月より開始し、今年で8年目となります。調査結果の概要は以下の通りです。

### < 調査結果の概要 >

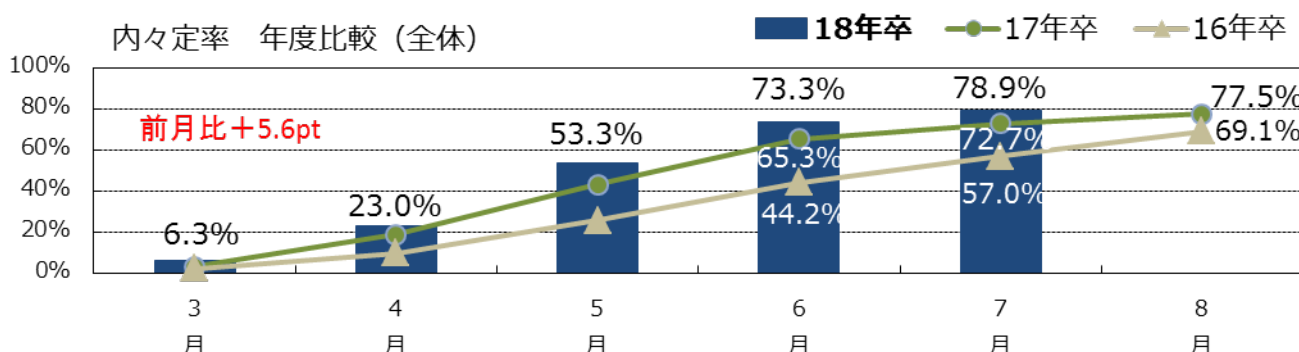
#### ■ 大学生、大学院生の7月の内々定率は78.9%と前月から緩やかに上昇

2017年7月末時点の内々定率は78.9%と前月6月末と比較して5.6pt増加した。5月末から6月末の内々定率が20.0pt増加したことに比べると緩やかな上昇で、企業が内々定を出すピークは6月であったことが予想される。全体の進捗は、前年（2016年）8月末時点の内々定率の77.5%を1.4pt上回り、引き続き1カ月程度早いペースで進んでおり、現段階で8割近い学生が内々定を保有している状況となった。

また、内々定保有学生一人あたりの平均内々定保有社数は2.2社で、前月の2.1社から0.1社の増加にとどまった。2社以上の内々定を保有している学生の割合は58.9%（前年比2.7pt増）と、前年と比較しても複数の内々定を保有している学生が増加した。

内々定を保有している学生のうち、「就職活動を終了する」と答えた割合は79.8%（「内々定先に満足したので終了する / 終了している：74.0%」と「内々定先に不満だが活動は終了する / 終了している：5.8%」の合計）で、内々定保有学生の約8割が就職活動を終えた結果となった。一方、未内定者を含めた活動を継続する学生の割合は、回答者全体の36.0%<sup>\*1</sup>だった。

<sup>\*1</sup>：未内定者21.1%に、内々定を保有して活動を継続する学生14.9%を合算して算出。内々定を保有して活動を継続する学生の割合は、内々定率78.9%に今後も活動を継続すると回答した学生の割合18.9%（内々定先に不満なので続行する：6.8% + 内々定先に不満ではないが他の企業も見たいので続行する：12.1%）を掛けて算出している。



#### 「2018年卒マイナビ大学生就職内定率調査」調査概要

【調査方法】 『マイナビ2018』の会員に対するWEBアンケート

【調査期間】 2017年7月24日（月）～7月31日（月）

【調査対象】 2018年3月卒業見込みの全国の大学4年生、大学院2年生

【有効回答数】 6,081名（文系男子1,277名、文系女子2,589名、理系男子1,328名、理系女子887名）

正式内定は10月以降となるため、文中では「内々定」と表記しています。

調査結果の詳細は「新卒採用サポネット」(<http://saponet.mynavi.jp>)で公開しています

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社マイナビ  
社長室 HRリサーチ部 毛塚  
Tel：03-6267-4571 Fax：03-6267-4145  
Email：[hrrc@mynavi.jp](mailto:hrrc@mynavi.jp)

当社に関するお問い合わせ先  
株式会社マイナビ  
社長室 広報部 渡邊  
Tel：03-6267-4155 Fax：03-6267-4050  
Email：[koho@mynavi.jp](mailto:koho@mynavi.jp)  
8/10～8/15までの連絡先：070-3627-6739